

介護タクシー事業者が 福井県初のおもてなしタクシー事業を展開

課題

見込まれる観光需要の増加に 対応できる福祉車両がない

株式会社ケアふくいは、福井県で福祉・介護サービスを行う事業者だ。2003年に福井県内でも先駆けとなる介護タクシー事業を開始。現在は介護タクシー業界ではトップの実績を積んでいる。同社は福祉車両を所有しているが、現在所有している車両は座席数が少なく、団体などからの依頼があった場合には、家族や付き添いの方は別の車両へ分乗しなくてはならないという課題があった。そのため、家族と職員が車内で迅速なコミュニケーションを取ることができず、利用者の体調面での不安を気遣う声が聞かれていた。

福井県では、2019年の永平寺周辺再整備や、2023年の北陸新幹線福井開業など、今後さらに観光客の増加にともなう需要拡大が見込まれている。この好機を逃さないために、大人数にも対応できる福祉車両設備の導入と、実施体制の整備が必要なのはわかっていながら、資金調達の問題や、事業拡大に向けた具体的な方策がないなど、経営者はさまざまな悩みを抱えていた。

支援

補助金を活用して新車両を導入 新事業で新規顧客獲得を実現

相談を受けた永平寺町商工会は、福井県の「おもてなし産業魅力向上支援事業」を活用した新しい車両の導入を提案した。また、補助金の申請にあたっては、経営者に事業構想についてヒアリングを行い、事業構想から実施計画へと実施内容を詳細化していくとともに、顧客への訴求ポイントや事業の新規性、自社の強みなどについても確認・整理を行った。

介護のスペシャリストが行う観光タクシーは、福井県内では同社のみである。そのため、県内各急性期病院・リハビリ病院と連携した患者の転院退院の搬送や、重症者などの特殊搬送依頼のほか、個人客からの終末期患者の看取り時の思い出旅行、各種団体・旅行会社の依頼による福祉タクシーでの観光など、県内外からのさまざまなリクエストに応えるノウハウがある。この強みを活かし、商工会は、新たな事業として、障害者や高齢者のいる家族・団体等を対象とした介護観光（ユニバーサルツーリズム）事業への参入を提案した。

事業計画書作成に合わせ、具体的な行動計画をガントチャートで整理するとともに、計画に伴う資金需要等を明確



同社が保有する介護タクシー車両

にし、資金計画の策定を進めた。

福井県による「おもてなし産業魅力向上支援事業」の採択を受け、車いすと一般利用者が同時に乗車できる車両を新導入。福井県内にある福祉車両を所有する企業 20 社のなかで、「車いすと一般利用者が同時に乗車できる車両を保有しているのは同社だけ」という差異化ができ、次年度以降の新規顧客獲得にもつながった。

商工会では、専門家派遣制度や各施策などを活用して、今後も引き続き導入した車両を活用するための営業活動に関する支援を継続的に行っていく。

支援の経過

期間	支援内容
2018年5月	観光客増加を見据えた実施体制強化計画の策定支援
6月	おもてなし産業魅力向上支援事業補助金の申請支援
10月	実施状況把握、計画変更申請支援

会社概要

会社名：株式会社ケアふくい
住所：福井県吉田郡永平寺町松岡薬師1-145
電話番号：0776-61-0216
代表者名：金具芳樹
創業年：2003年
従業員数：34名
商工会名・担当者名：永平寺町商工会・清水和人